討論

第4回定例会で審議された議案・請願に対する議員の討論の概要をお伝えいたします。
議案には市長が提出するものと、議員が提出するものがあります。

市長提出議案

印鑑条例の一部改正…可決

〔**内容**〕窓口での印鑑登録証明書交付申請の際に、マイナンバーカードを使用して暗証番号を入力する方法による場合は、印鑑登録証の添付を不要とするもの

関戸議員…マイナンバーカードを申請しない理由の一つは、情報流出の心配。森友学園の問題の中で、公文書の偽造、改ざんが行われ、政府への信頼が損なわれている。今の政府に、マイナンバーカードを委ねることはできない。反対。

久保田議員…マイナンバーカードがあれば、最寄りのコンビニでお得に、簡単な操作で印鑑証明書が取得できる。各種証明書の発行手続がオンライン化されれば、ますますマイナンバーカードの普及につながる。賛成。

小堤議員…マイナンバーカードの普及により、暮らしがよりスピーディーかつ便利になっていく。マイナンバーカードと窓口業務が連携することで、利便性の高い業務を市民の皆さんに提供することができる。賛成。

選挙公報発行条例の一部改正…可決

〔**内容**〕市議会議員選挙及び市長選挙の際、各世帯に選挙公報を配布することが困難な場合、新聞折込みなどの方法による配布を可能とするもの

関戸議員…各種選挙において、候補者名、立候補者の政策を知ることは極めて重要なことで、その選挙公報を有権者に届けるのは当然のこと。この改正では、選挙人の属する世帯への配布という規定が、困難を理由にゆがめられる。反対。

根岸議員…条例改正後は、選挙公報の全戸配布の重要性を再認識し、全戸配布実現に向けて知恵を絞って、一致団結していきたい。賛成。

地域振興基金条例の制定…可決

〔**内容**〕地域住民の連帯の強化又は地域振興等に関する施策に充てるために、地域振興基金を設置するもの

関戸議員…地域振興基金を使う財政計画が、まだ具体的に出ていない。有利な基金とのことだが、借金であることに変わりがない。今回の地域振興基金も将来に負担を残すことになる。反対。

鈴木議員…市では、合併特例債を使って様々なハード面の事業を展開してきた。今回、新たに合併特例債によってソフト事業を行うことは、財政負担を軽減する意味で重要。賛成。

落合議員…利根川の豊かな流れと、小貝川の清流を有する住民に、一層の一体感の醸成を図り、個性ある地域の発展を大切にしたまちづくりを推進するため、基金を設置するもの。賛成。

中小企業・小規模企業振興基本条例の制定…可決

〔**内容**〕中小企業・小規模企業の振興に関して市の基本理念を明らかにし、中小企業・小規模企業振興の一層の推進を図るもの

染谷(そめや)**議員**…新型コロナウイルスにより、中小企業が疲弊しており、事業者の実態を踏まえて企業支援を行う必要がある。国の画一的な中小企業を育成する施策でなく、地域の個性を前面に押し出すことで、地域づくりが初めて可能になる。地域の実態を踏まえて、独自施策を検討・策定し、実施していくことが大切。賛成。

小池議員…中小企業は、日本経済の根幹であり、地域社会と住民生活に貢献する存在。ものづくりやサービスへの需要に応え、雇用を生み出す中小企業の役割は大きい。中小企業や小規模企業が発展する条例になることを望む。賛成。

結城議員…中小企業・小規模企業の振興に関して、市の基本的姿勢や方向性を定める理念条例といわれるもの。中小企業・小規模企業が成長・発展し、経済の循環がもたらす効果で、市民生活の向上促進に寄与することを願う。賛成。

岩澤議員…市内事業者は、コロナや物価高騰による経済的不況に加え、後継者不足や店舗・機械設備の老朽化なども増えている。商工会や関係機関と一層の連携強化を図り、市内事業者のニーズに応えた具体的施策の実施・展開を望む。賛成。

議員提出議案

選挙公報の全戸配布に必要な施策や予算措置を求める決議案…否決

（提出議員…細谷 典男 ほか1人）

岩澤議員…具体的な全戸配布の施策や適正な予算案が提示できない状況。選挙管理委員会でも、選挙公報の全戸配布については、様々な検討・調査が行われている。若い世代に、いかに政治や選挙に興味を持ってもらうかが課題。反対。

根岸議員…経済状況やその他の要因によって候補者を知る機会に偏りがあってはならない。全戸配布すると決断すれば、課題をどう克服するかの知恵と行動が伴ってくる。賛成。

遠山議員…選挙公報は偏りなく有権者に届けられなければならない。有料の新聞購読者のみへの折り込み配布は不公平。全戸配布を実現すべき。賛成。

細谷議員…問題は配布する人の確保。費用との兼ね合いで、どこまでコストをかけられるのかを議論すべき。まずは、この決議案を決めて、実施に当たっては、より具体性を持った内容となるように議論を進めていけばよい。岩澤議員に反論。

請願

中高層建築物の改修に係る現地確認と法令遵守の指導を求める請願…趣旨採択

(提出者…関鉄ニュータウン自治会 会長 貫井 徹(とおる) ほか2人
紹介議員…落合信太郎)

落合議員…市に点在する中高層建物は時代の変化により改修され、地域が活性化している。しかし、事業主の方は、市民の皆様の良好な生活環境を保持しつつ進めていくことが大前提。良好な近隣関係を保持して、健全な生活環境が維持されることを求める。趣旨採択に反対、請願採択に賛成。

根岸議員…住民の不安感を理解した一方、所有者は法令違反をしておらず、法的義務のない住民説明会を住民の要望によって開催している。近隣住民と所有者が必要なコミュニケーションを取ることで解消されることもある。趣旨採択に賛成。

小池議員…住民が心配や不安を抱えている現状は、大変な事態。行政としてできることを追求していくことが大事。趣旨採択に反対、請願採択に賛成。

趣旨採択とは…請願に対する議会の意思決定は、会議規則では「採択」か「不採択」の2種類です。しかし、願意は十分に理解できるが、実現することが難しい場合などに用いる議決結果として「趣旨採択」があります。

市議会議員選挙を市長選挙と同日選挙とすることを求める請願…不採択

(提出者…菅谷 栄 紹介議員…石井めぐみ ほか2人)

山野井議員…メリットは、同日選挙による執行経費の削減。投票率・投票環境の向上。メディア等による選挙広報の恩恵。また、市長選挙との同日執行による2,000万円の経費削減が示されており、財源確保につなげられる。美浦村は、5か月の任期を返上し、全議員一致での決議案をもって解散した。当市議会においても自主解散し、統一地方選挙へ参入するべき。賛成。

根岸議員…請願趣旨に引用されている美浦村の例を調査したところ、同一選挙とすることが投票率アップにつながるかどうかは判断しにくい。同日選挙とするのならば、2024年の選挙の際の条件とすることを協議するのが妥当。反対。

結城議員…学説では、地方議会選挙は統一したほうがよいという考え方が優勢。理由は、国民の政治への関心・自治への意識も高まり、投票率の向上が期待できる。また、自治体職員の情報収集が進み、業務円滑化やコスト低減が図れる。賛成。

加増(かぞう)**議員**…市議会議員選挙を2023年の市長選挙と同日選挙にすることは、大義名分もなく、あまりに拙速。投票率が年々低下してきた要因について、もっと議論を重ねるべき。また、市民が幅広く選挙や政治に関心を持つ環境づくりが必要。反対。

山野井議員…大義名分が必要なのか。財政効率化と投票率の向上、投票する人の安全性まで根拠を示している。根拠を示さないで政治家をやっていいのか。加増議員に反論。

加増議員…大義名分とは「人として踏み切った行為、重大な行為を行う」ということ。十分な議論もせずに、請願が出されて、多数決で決めることは、とんでもないこと。山野井議員に反論。

結城議員…厳しい財政状況から地方議会の自主解散は増えると予測。自主解散を望む住民の声を拒否する場合、もともと関心を持たれていない議会が、さらなる不信を招くと書かれている文献もあり、これらが大義名分である。加増議員に反論。

◆各議員の一般質問については、
市の議会報ホームページをご覧ください。

市議会だより「ひびき」 検索

取手市議会だより「ひびき」第245号
（令和5年1月15日発行）一般質問ページへのQRコード

令和4年第4回定例会の議決結果

賛否の分かれたもの

「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席を表します。
議長（金澤克仁議員）は、可否同数のとき又は特別多数議決のとき以外は表決に加わりません。

提出者	議案名称	議決結果	賛成	反対	創和会							みらい						公明党				共産党				無ク	
					海東	鈴木	小堤	佐藤	赤羽	岩澤	金澤	須田	関川	石井	入江	結城	山野井	久保田	落合	齋藤	染谷	小池	遠山	加増	関戸	根岸	細谷
市長	印鑑条例の一部改正	可決	18	4	○							○						○				×				○	
市長	選挙公報発行条例の一部改正	可決	18	4	○							○						○				×				○	
市長	地域振興基金条例の制定	可決	18	4	○							○						○				×				○	
市長	龍ケ崎地方衛生組合解散	可決	18	4	○							○						○				×				○	
市長	龍ケ崎地方衛生組合解散に伴う財産処分	可決	18	4	○							○						○				×				○	
市長	稲敷地方広域市町村圏事務組合への加入	可決	18	4	○							○						○				×				○	
市長	R4年度西口都市整備事業特別会計補正予算（第4号）	可決	18	4	○							○						○				×				○	
市長	国家賠償請求事件に係る訴訟上の和解	可決	21	1	○							○						○				○				○	×
議員	選挙公報の全戸配布に必要な施策や予算措置を求める決議案	否決	10	12	×							×						○				○				○	
請願者	中高層建築物の改修に係る現地確認と法令遵守の指導を求める請願	趣旨採択	14	8	○							○						×				×				○	
請願者	市議会議員選挙を市長選挙と同日選挙とすることを求める請願	不採択	7	15	×							○						×				×				×	○

会派　無ク：無会派クラブ

全員賛成したもの

●**市長提出議案**（可決）市議会議員及び長の選挙の選挙運動の公費負担に関する条例・市職員給与条例、それぞれの一部改正、地方公務員法一部改正に伴う関係条例整備条例・中小企業・小規模企業振興基本条例、それぞれの制定◇市道路線の認定・変更◇R4年度一般会計補正予算（第11号・第12号）・R4年度西口都市整備事業（第3号）・R4年度国民健康保険事業（第2号）・R4年度後期高齢者医療（第2号）・R4年度介護保険（第2号）、それぞれの特別会計補正予算

（同意）教育委員会委員の選任（櫻井由子(さくらい よしこ)氏）